

【大学間協定留学】留学近況報告書

記入日	令和8年 4月 24日
留学先大学/国名	クーフシュタイン・チロル応用科学大学(日本語名) 国名:オーストリア FH Kufstein Triol(現地言語名)
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
留学期間	令和8年2月～令和8年7月
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	法学部
学年 ※出発時の本学での学年	2年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

情報収集は、主に大学のホームページや先輩方の留学報告書を参考にしていなかった。準備としては、ヘアアイロンやドライヤーといった生活家電や衣類などを揃えました。現地の洗濯機はかなり強力なので、洗濯ネットは大小複数枚持っていくと安心です。また、到着初日はバタバタするため、バスタオルを1枚用意しておくのが便利でした。荷物はEMSで衣服や調味料などを送りましたが、肉を含む製品は没収される可能性があるため注意が必要です。さらに、受け取りの際には送料とは別に1万円ほど追加で支払うことになりました。基本的に現地で購入すると割高なので、持っていけるものはできるだけ日本から持参することをおすすめします。荷物の準備と並行して、住居の契約や履修登録も進める必要があります。私は寮に住むことを考えていたため、申し込みが始まったらすぐに手続きを行いませんでした。一人部屋と二人部屋の両方を希望することで、確実に寮に入れるように工夫しました。履修登録も早めに動かないと人気の授業はすぐに埋まってしまうので、余裕を持って準備しておくのが良いです。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類: D ビザ	申請先: オーストリア大使館、ビザセンター
ビザ取得所要日数: 20 日 (申請してから何日/ 何週間要したか)	ビザ取得費用: 7000 円
1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか? また、どのように手配しましたか?	
ビザ申請用紙、パスポート、入学許可書、資金証明書、宿泊証明書、旅行保険証書、飛行機予約確認書等 パスポートや証明写真など自分で用意できるものは事前に準備し、入学許可書は大学から送られてきたものを使用しました。資金力証明については、母の銀行口座のものを発行してもらい提出しました。その他の必要書類を揃えた上で、VISA センターを通して申請手続きを行いませんでした。	
2. 具体的な申し込み手順を教えてください。	
まず VISA センターに連絡を取り、必要な書類について案内を受けました。その案内に沿って書類を揃え、VISA センターに提出しました。その後、VISA センターから大使館へ書類が送られ、審査を経て大使館から VISA センターへビザが届き、受け取る流れとなりました。	
3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか?	
なし	

4. ビザ取得に関して困った点・注意点

半年間の留学であれば基本的にビザは不要ですが、ビザなしの場合はシェンゲン協定国内での滞在が 3 ヶ月までに制限され、帰国便もオーストリア発にしなければなりません。ドイツのミュンヘン空港の方が近く、帰りもそこから出発したい場合はビザを取得しておいた方が良いでしょう。また、VISA センターを経由するよりも大使館と直接連絡を取った方が早くビザを取得できる場合があります。ビザの発行には 3 週間ほどかかるので、取得する場合は早めに準備を進めることをおすすめします

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等)。

携帯電話については、渡航してすぐ使えるよう、日本にいたうちに holafly で eSIM を購入しておき、現地到着後一週間はそれを使用しました。長期で使うなら現地の通信会社で契約する方が安いので、その後は MeinHot で契約し直しました。荷物は基本的にキャリーケースに収まる範囲で持ち込むのがおすすめです。現金については基本的にクレジットカードで支払えますが、現金でしか払えない場面もあるので、日本円で 5 万円ほど換金しておけば安心だと思います。

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	全日本空輸株式会社				
航空券手配方法	公式サイト ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	ミュンヘン空港	現地到着時刻	6:25		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input checked="" type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ()
移動の所要時間	16 時間				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等 ミュンヘン空港からミュンヘン中央駅までは空港バスで移動しましたが、電車の方が早く着くと思います。ミュンヘン中央駅からクーフシュタイン駅までは ÖBB を利用しました。Vorteilscard Jugend を先に購入しておくことで運賃が割引になるので、事前に申し込んで使えるようにしておくのがおすすめです。					
大学到着日	2月26日 11 時頃				
2. 住居について					
到着後すぐに住居入居できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい	いいえを選んだ方: 月 日から入居可能だった。			
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮	<input type="checkbox"/> アパート	<input type="checkbox"/> その他()		
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋	<input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋	<input type="checkbox"/> その他()		
ルームメイト	<input checked="" type="checkbox"/> 日本人学生	<input type="checkbox"/> 他国からの留学生	<input type="checkbox"/> その他()		
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input type="checkbox"/> 自分で探した	<input type="checkbox"/> その他()		
住居の申込み手順	大学の HP で申し込みの受付が開始されるので、寮の申し込み手続きを行いました。申し込み確定後にメールが送られてくるので、案内に従って賃料を振り込みます。				
住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか? トラブルはありましたか?					
住居はすぐに見つかり、トラブルもありませんでした。					

3. 留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	2/26
参加必須ですか?	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は?	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)
内容の様子は?	大学の紹介とウェルカムディナー
留学生用特別ガイダンス	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった
授業開始日	3月1日から
IV. その他、渡航してから必要な手続きについて	
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか? いつ、どこで、方法は? 日数、料金は? トラブルは?	
Meldezettel という住居登録の手続きが必要です。寮への入居時に申請書を受け取れるので、必要事項を記入したうえで役所へ提出しに行きます。原則として入居後 3 日以内に行う必要があります。	
2. その他現地でした手続きは(健康診断、予防接種等)? いつ、どこで、方法、日数、料金は? トラブルは?	
健康診断、予防接種等はありませんでした。	
3. 現地で銀行口座を開きましたか? 手続方法、必要書類、日数、料金は? トラブルは?	
開設していません。	
4. 現地で携帯電話を購入しましたか? 手続方法、必要書類、日数、料金は? トラブルは?	
SIM カードは購入せず、MeinHot で eSIM をオンラインで契約手続きをしました。	
V. 履修科目と授業について	
1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか?	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前に(月 日頃) <input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他()	
<input type="checkbox"/> 到着後に(月 日頃) <input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他()	
登録時に留学生として優先されることはありましたか?	
<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった	
優先が「あった」方はどのように優先されましたか?	
優先が「なかった」方はどのように登録しましたか?	
専用のフォームから履修登録を行います。	
2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか? また希望通りの授業が取れましたか?	
希望通りの履修ができたので変更・追加はしませんでした。現地で変更・追加することも可能です。	

Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入

	月	火	水	木	金	土	日
5: 00							
6: 00						起床	
7: 00			起床	起床			起床
8: 00	起床	起床			起床	移動	
9: 00			授業開始				
10: 00							
11: 00				自習		昼食	
12: 00	昼食	昼食		昼食			昼食
13: 00			授業終了		昼食	観光	
14: 00		自習	昼食	授業開始			
15: 00	自習		買い物				観光
16: 00					自習		
17: 00							
18: 00				授業終了		観光終了	
19: 00	夕食	夕食	夕食		夕食		観光終了
20: 00				夕食		夕食	夕食
21: 00	パーティー	プレゼン 練習					
22: 00							
23: 00							
24: 00		就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般について等、自由に書いてください。

クーフシュタイン・チロル応用科学大学は留学生がとても多い大学です。そのため、街の人たちも留学生に慣れており、公用語はドイツ語ですが、基本的に英語で話してくれます。慣れているからこそ、差別を受けるといったこともありませんでした。留学生向けのイベントもたくさんあり、友達を作りやすい環境が整っていると思います。

中でもおすすめなのが、バディプログラムです。登録をすると現地の学生がバディとなって色々教えてくれます。私はどこから登録するのかよく分からなかったため、国際学生事務室(IRO)にメールで問い合わせさせて登録しました。直前すぎると登録できないので、前もってメールするといいかもかもしれません。

大学の設備については、小さな大学なのでそんなに広くはありませんが、中心には現地の人も使う公園があり、現地の子供たちと関わることもできます。図書館も大きくはないものの、英語の本も多く、読みたいものは一通り揃っていました。休み時間にはみんなパンなどを買って行くので、一緒に行くのも楽しいと思います。事務室の人もとても親切なので、何かあればメールするか直接尋ねに行っても大丈夫です。履修については、私は変更しませんでした。現地に到着してからしばらくの間は変更できるので、変更しなくなったら早めに動いた方がいいと思います。授業については、私は法学部ですが、ビジネスを勉強してみたいと思ってこの大学を選びました。プレゼンテーション作りなどで大変なこともありますが、考えようとする意思や参加する意思がしっかりあれば、授業で同じグループのメンバー達も協力してくれるので、ビジネス系の学部の人でなくても大丈夫だと思います。

クーフシュタインは小さな町なので刺激を求める人には物足りないかもしれませんが、その分とても安全で、夜一人で帰っても大丈夫なほどです。とはいえ外国なので、なるべく誰かと一緒に帰ることをおすすめします。スーパーもドラッグストアも寮から徒歩 5 分以内にあり、生活はとても便利です。寮について少し補足すると、最近では他国出身同士のルームメイトだとトラブルが多かったようで、同じ国出身同士で組まれることが多いようです。2 人部屋希望で他国の人と同室になりたい場合は、その旨を寮に伝えておいた方がいいと思います。ただ個人的には、留学生向けのイベントや授業、寮の共有スペースなど、他国の人と関わる機会は十分にあるので、ルームメイトにこだわらなくても大丈夫だと感じました。実際、他国の子と同室になった人からはトラブルの話もよく聞いていたので、その点も踏まえて決めるといいと思います。

オーストリアは外食だとかなりお金がかかってしまうので、私は基本的に自炊をしていました。その分、浮いたお金で旅行に行くのがおすすめです。オーストリアはドイツ、チェコ、スイス、フランス、イタリアなどに近く、特にドイツはとても近くて、場所によっては 1 時間ほどで行けることもあります。授業が連続で休みのときは、私もよく旅行に行っていました。ユーレイルパスというものに申し込んで料金を先に払うと、EU 内で決まった期間、好きな日程を選んで電車などが乗り放題になります。授業が空いている日が多い月に合わせて申し込むと、効率よく使えると思います。

このように、クーフシュタイン・チロル応用科学大学は、留学生に慣れた安心できる環境で落ち着いて語学やビジネスを学べることと、ヨーロッパの中心に位置していて旅行や異文化体験がしやすいことが大きな魅力だと思います。留学生も現地の学生も優しい人が多く、すぐに打ち解けることができました。勉強と旅行の両方をバランスよく楽しみたい人には、本当におすすめの留学先です。